

令和3年度

一般曹候補生

試験問題

国語③

## 〔国 語〕

【No. 1】 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

この部分に掲載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(山根明弘『ねこの秘密』より)

- (1) 人類はそれぞれの目的にかなった野生動物を探し、無理やり捕まえてきてそのまま家畜とした。
- (2) ねことほかの家畜が違うのは、人間はもともと愛玩動物としてねこを飼い始めたという点である。
- (3) ねこの場合は、ほかの家畜と異なり、野生のネコのほうから人間に近づいてゆき、そこで人間との緩やかな関係が始まった。
- (4) 人類は、原種の野生動物がもつそれぞれの特性にかなうようその姿や性質を少しずつ変化させていき、家畜化していった。
- (5) どの家畜も、もととなる野生動物(原種)が存在するが、「ねこ」はほかの家畜と異なり現在の姿から変わっておらず、原種がない。

【No. 2】 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

暮れて、月いとおもしろきに、宮の亮<sup>※1</sup>、女房に会ひてとりわきたる慶<sup>よろこ</sup>びも啓せさせむとにやあらむ、妻戸のわたりも御湯殿のけはひに濡れ、人の音<sup>おと</sup>もせざりければ、この渡殿の東<sup>ひむがし</sup>のつまなる宮の内侍の局<sup>つぼね</sup>に立ち寄りて、「ここにや」と案内し給ふ。宰相<sup>※2</sup>は中の間によりて、まだささぬ格子<sup>かうし</sup>のかみ<sup>お</sup>押し上げて「おはすや」などあれど、出<sup>い</sup>でぬに、大夫<sup>※3</sup>の「ここにや」とのたまふにさへ、聞きしのばむもことごとしきやうなれば、はかなきいらへなどす。いと思ふことなげなる御けしきどもなり。「わが御いらへはせず、大夫を心ことにもてなし聞こゆ。ことわりながらわろし。かかるところに、上臈<sup>じやうらふ</sup>のけじめ、いたうは分くものか」とあはめ給ふ。「今日の尊<sup>たふと</sup>さ<sup>※4</sup>」など声をかしようたふ。

※1 宮の亮＝中宮権亮の藤原実成 ※2 宰相＝※1と同じ ※3 大夫＝中宮大夫の藤原齐信

※4 今日の尊さ＝催馬楽「安名尊」の一節

(紫式部『紫式部日記』より)

- (1) 作者は、女房に会いに来た宮の亮を宮の内侍の局へ案内した。
- (2) 大夫が「こちらですか」とおっしゃったが、作者は聞こえないふりをした。
- (3) 大夫は、作者が宰相の呼びかけを無視したことを咎めた。
- (4) 宰相は、作者が大夫を最<sup>も</sup>肩<sup>が</sup>したことは礼儀正しい行いであると褒めた。
- (5) 宰相は、作者が上司と部下の分け隔てをつけたことを咎めた。

【No. 3】 意味が反対である熟語の組合せとして、正しいものはどれか。

- (1) 実在 —— 空想
- (2) 理論 —— 空論
- (3) 過疎 —— 過密
- (4) 必然 —— 当然
- (5) 精密 —— 雑然

【No. 4】 次の意味を持つ熟語として、正しいものはどれか。

変化をもたらすきっかけ。

- (1) 契機
- (2) 経験
- (3) 動機
- (4) 転換
- (5) 再起

【No. 5】 次の文の下線部と同じ意味の用法として、正しいものはどれか。

悲しみから作詞された曲

- (1) 混んでいるので近道から行く。
- (2) 水は水素と炭素からなる。
- (3) 親から離れて暮らし始める。
- (4) 彼は失意から立ち直ることができた。
- (5) 今日から大型連休が始まる。

【No. 6】 敬語の種類としてほかと違うものはどれか。

- (1) 承る
- (2) 申し上げる
- (3) くださる
- (4) お目にかかる
- (5) 拝見する

【No. 7】 次の文の下線部のうち、形容詞はどれか。

- (1) ピアノを弾くのが好き。
- (2) もしもし、先程お電話頂いた者ですが。
- (3) 自分がもっとしっかりしなければいけない。
- (4) 公園で青い花を見つけた。
- (5) あの曲の作曲者は誰だろう。

【No. 8】 下線部に当たる漢字として、正しいものはどれか。

- (1) 運賃をセイサンする。 : 清算
- (2) チンツウな面持ち。 : 鎮痛
- (3) 福利コウセイの充実。 : 更生
- (4) 日米安全ホシヨウ条約。 : 保証
- (5) 研究タイシヨウを選ぶ。 : 対象

【No. 9】 次の文の下線部に用いられている漢字と同じ漢字を用いるものとして、正しいものはどれか。

あの会社は経営フシンの状況から立ち直った。

- (1) 約束を守らない人にフシンの念を抱く。
- (2) 企画を実現するためにフシンする。
- (3) あたらしく工場をフシンする。
- (4) 成績フシンに終わった1年だった。
- (5) 証言にフシンな点が多い。

【No. 10】 文中の漢字がすべて正しいものはどれか。

- (1) 冒険するだけの価値は十分にある。
- (2) 高速道路の渋帯に巻き込まれる。
- (3) 本能を理性によって抑静する。
- (4) 公供の施設を利用する。
- (5) 深重に計画を進める。

【No. 11】 文中の下線部の熟語の読み方として、正しいものはどれか。

- (1) 彼の指摘は傾聴に値する。 : けいとう
- (2) 互いの意見が衝突する。 : ついとつ
- (3) 秘密を打ち明けられて当惑する。 : とうがい
- (4) 素性を隠して活躍する謎の剣士。 : そじょう
- (5) 彼は親友に全幅の信頼を寄せている。 : ぜんぷく

【No. 12】 次の(ア)～(オ)の漢字の読み方として、正しいものだけを挙げているのはどれか。

- (ア) 相殺 : そうさつ
- (イ) 逐次 : たくじ
- (ウ) 補填 : ほてん
- (エ) 定款 : ていかん
- (オ) 辣腕 : びんわん

- (1) (ア)(イ)
- (2) (イ)(ウ)
- (3) (イ)(エ)
- (4) (ウ)(エ)
- (5) (エ)(オ)

【No. 13】 作家と作品の組合せとして、誤っているものはどれか。

- (1) 森鷗外 ————— 『高瀬舟』、『阿部一族』
- (2) 尾崎紅葉 ————— 『舞姫』、『雁』
- (3) 二葉亭四迷 ——— 『浮雲』、『平凡』
- (4) 樋口一葉 ————— 『たけくらべ』、『十三夜』
- (5) 与謝野晶子 ——— 『みだれ髪』、『恋衣』

【No. 14】 ことわざ・慣用句とその意味の組合せとして、正しいものはどれか。

- (1) 身から出た錆 ----- 自分の悪行が原因になって悪い結果が自分に振りかかるたとえ。
- (2) 目鼻をつける ----- 同類の者がすることはお互いによくわかること。
- (3) 高嶺の花 ----- 言ってしまうえばそれまでで、口に出して言わないことがよい時のたとえ。
- (4) 逃がした魚は大きい ---- 思いもよらぬことが起こること。
- (5) 昔とった杵柄 ----- 深く心に留めて忘れないようにすること。

【No. 15】 次の四字熟語の意味として、正しいものはどれか。

明鏡止水

- (1) 俗世間を離れ、心静かにゆったりと暮らすこと。
- (2) 表情をくずしてにっこり笑うこと。
- (3) 心に曇りやわだかまりがないこと。
- (4) 宇宙のあらゆる存在や現象。
- (5) 人の運命の栄えることと衰えること。